

令和5年度 竹田小学校学校運営協議会について(案)

学校教育目標

ふるさと竹田で、人とかかわりながら、じりつ(自律・自立)する児童の育成

委員会組織

自治振興会長・同窓会長・竹田っ子サポートスタッフ(見守り・読み聞かせ・クラブ活動)・学校支援コーディネーター・駐在所・主任児童委員・民生児童委員・あいいくの丘園長・PTA会長・PTA副会長・校長・教頭・主査

協議内容

会議:年間3回(4・11・2月)+両地域の地域代表、保護者で学校統合に向けた熟議
内容:学校経営方針の承認 ・ 学校運営への意見 ・ 学校評価
学校支援・地域PTAとの連携事業、学校と地域の諸課題について

竹田小学校149年に幕を閉じ、 統合小学校開校へ向かう 学校長のおもい

ふるさと竹田で、人とかかわりながら、じりつ（自律・自立）する児童の育成

教育目標に込めたおもい

- ・ふるさと竹田を好きと言える子を育てたい
- ・ふるさと竹田の課題について一緒に考えられる・行動できる子を育てたい
- ・友だちから学べる子を育てたい
- ・多くの人たちとかかわりを持たせたい
- ・自分の気持ちや行動をコントロールしたり計画的に行動できる子を育てたい
- ・自分にはいいところがあると言える子を育てたい



地域とともに
ある学校づくり

- ・子どもたちの学力（見える学力見えない学力）を伸ばす
- ・地域や社会への参画意識（自分事と捉える）を高める
- ・教職員の働き方改革（子どもと向き合う時間の確保）

令和5年度 竹田小学校学校運営協議会の活動計画

今年度のめあて

1. 学校・地域・保護者それぞれが行っている活動を
知る事・参加すること

『無理せず・できることから・できる人が』

⇒年間計画案

2. 子どもたちの様子を見る・知る機会をもつこと

- ・学校での様子（参観日・登下校・ゲストティチャー）
- ・学校行事（運動会・音楽会等）
- ・地域行事（魚つかみ・ふれあい祭等）

⇒どんな子どもになってほしいのか（めざす児童の共有）

